「みんなで防止!!石綿飛散」推進会議

公益社団法人 全国解体工事業団体連合会会員

一般社団法人 大阪府解体工事業協会



一般社団法人
大阪府解体工事業協会
について

【会員数】77社

正会員　56社

賛助会員　21社

※2026年5月時点

【創立】昭和52年5月

【協会の目的】

解体工事業の健全な発展

社会的地位の向上

環境に配慮した空間創造

公共福祉への貢献

【主な事業】

- ✓ 解体工事業の健全な発展
- ✓ 技術力向上活動
- ✓ 安全施工の推進
- ✓ 行政機関との連携
- ✓ 環境保全活動
- ✓ 石綿飛散防止の推進



解体工事業を取り巻く現状

1. 高度経済成長期に建設された建築物の更新期を迎えている

2. 再開発や建替え工事の増加により解体工事需要が拡大している

3. 石綿含有建築物の解体工事が今後も継続して見込まれる

4. 法令遵守と安全施工への社会的要請が高まっている

行政との連携

① 情報共有

推進会議への参加/情報共有

② 周知活動・啓発活動

制度周知/啓発活動協力

③ 業界としての役割

法令遵守/適正施工

石綿飛散防止に関する協会の取り組み

会員への周知・啓発

- 石綿関係法令改正情報の周知
- 行政通知の共有
- 会員への情報発信
- セミナー・講習会案内

技術力向上支援

- 事前調査制度の周知
- 法令遵守の徹底
- 安全施工事例の共有
- 適正施工の推進

関係機関との連携

- 行政機関との情報交換
- 関係団体との連携強化
- 石綿飛散防止対策の推進
- 会員向け情報提供や行政からのお知らせの周知を継続して実施

人材育成と
技術力向上

【重点取り組み】

・法令理解促進

・技術力向上

・人材育成







解体現場での飛散防止対策

＜事前調査の徹底＞

・石綿含有建材の有無を確認

・有資格者による適切な調査

・調査結果に基づく施工計画の策定



＜隔離・養生＞

・作業区域の隔離を実施

・飛散防止措置の徹底

・周辺環境への影響防止





＜除去作業＞

・法令に基づく適正施工

・作業基準の遵守

・石綿含有廃棄物の適正処理



現場から見える課題

課題①　発注者への周知不足

石綿対策に関する理解促進/事前調査制度の周知

課題②　継続的な技術者育成

人材確保/法改正への対応/教育機会の充実

課題③　適正施工事業者が評価される環境づくり

品質重視の発注/安全対策の適正評価/適正価格による施工

協会からの提言と決意

- ✓ 石綿飛散防止対策の継続的支援
- ✓ 行政・業界団体の連携強化
- ✓ 技術者育成支援の充実
- ✓ 発注者向け広報の強化